



# 戦闘

## 鉄の暴風

米軍は、上陸まもなく北飛行場（読谷）・中飛行場（嘉手納飛行場）を占領しました。嘉手納の空中写真には飛行場内の戦闘機駐機場と同じくらいの大きさの砲弾のあとがいくつも見られ、砲撃の苛烈さがうかがえます。沖縄全域に被害をもたらした地形が変わる程の激しい艦砲射撃や空爆は、後に「鉄の暴風」と呼ばれました。



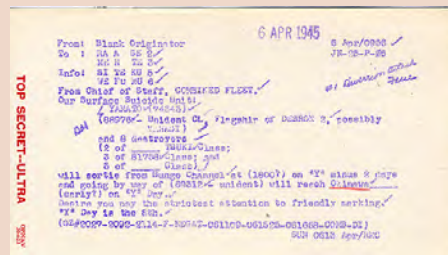
[土地対策室 / 土地利用対策課 / 地籍調査分室文書]

「米軍撮影空中写真 沖縄島中部 1RS M22 8AF W B001」  
砲撃跡を残す嘉手納 1945年 資料コード 0000039936

## 読まれていた日本軍の作戦

米軍に飛行場を占拠された日本軍は、九州・台湾から発進する特攻機の自爆攻撃によって米軍に損害をあたえる「菊水作戦」を開始しました。

海上特攻として沖縄に出撃した戦艦「大和」の到着予定日は4月8日でしたが、大和は米軍艦載機の集中攻撃により7日に東シナ海で撃沈されました。米軍は日本軍の電文を傍受して解読しており、大和の沖縄行きの情報を得ていました。



[海軍作戦部長室文書]

「(2131) 沖縄 / Okinawa (divider 2 of 2)」  
大和の無線傍受翻訳 1945年4月6日  
資料コード 0000111472

## 米軍の侵攻

5月22日、米軍の戦線が目前にせまったため、第32軍司令部は南部への撤退を決定し、27日に首里城の司令部を放棄しました。日本軍は兵士不足を補うため、徴兵年齢に達していない学徒も動員しました。約3ヶ月の戦闘における組織的抵抗は、牛島満司令官と長勇参謀長の自決により終結しました。



[国防総省 / 海兵隊文書]

「米国立公文書館蔵 米海兵隊写真資料 24」  
南部に進軍する米兵 1945年5月13日  
資料コード 0000112267 写真番号 84-21-3



[国防総省 / 海兵隊文書]

「米国立公文書館蔵 米海兵隊写真資料 03」  
日本軍兵士の死体が散乱している丘 1945年  
資料コード 0000112246 写真番号 73-30-4



[国防総省 / 極東軍・連合国総司令官・極東軍総司令部文書]

「(00051-001) JA0106 0000D383E 83, Monograph No. 83  
(Navy): Okinawa Area Naval Operations」  
資料コード 0000105457